

平成29年度 教育実践研究科(教職大学院) 授業時間割表 <大学において実施する科目>

前期 <4月～9月(第2週)>

曜日	第1時限 <9:10～10:40>				第2時限 <10:50～12:20>				第3時限 <13:20～14:50>				第4時限 <15:00～16:30>			
	対象・区分等	授業科目	教員	教室	対象・区分等	授業科目	教員	教室	対象・区分等	授業科目	教員	教室	対象・区分等	授業科目	教員	教室
火	共修 共通科目	カリキュラムの 開発と評価	加納, 倉本, 柴田, 清水	教育 未来館 2A (203)	共修 共通科目	問題行動の理 解と生徒指導 ・相談活動の 進め方	川北, 田中	教育 未来館 2A (203)	共修 共通科目	心の教育と 道徳教育の 推進	鈴木, 中山	教育 未来館 2A (203)	共修 共通科目	学級経営 ワーク ショップ	鈴木, 伊藤	教育 未来館 2A (203)
水									基礎 専門科目 (2年)	教師力向上 研究 I	指導 教員	別途 指定				
									課外 ゼミ	基礎領域 ゼミ	指導 教員	別途 指定				
金	共修 共通科目	自律する学校 づくり	倉本, 中山, 松原	教育 未来館 2A (203)	共修 共通科目	授業づくり の内容と 方法 I	高橋, 松井, 大島, 山内, 杉浦	教育 未来館 2A (203)	共修 共通科目	実践的授業 研究 I	佐藤, 村上	教育 未来館 2A (203)	共修 共通科目	協働する 学校づくり	浅田, 大島, 山内, 杉浦	教育 未来館 2A (203)

金曜・第4時限後(不定期実施)			
課外 ゼミ	応用領域 ミーティング	指導 教員	別途 指定

集中講義(通年開講)

不定期 <5～12月の間で別途指示>			
対象・区分等	授業科目	教員	教室
共修 共通科目	特色ある 学校実践 の研究	佐藤, 村上, 柴田, 清水	別途 指定 (本学附 属校を 含む。)

※ 実地の実習科目の実施については、別に指示・指導する。(日程は授業開講カレンダーを参照のこと。)

1 年次履修： <応用> 他校種実習 / <基礎, 応用> 特別課題実習

2 年次履修： <基礎> 教師力向上実習 I～III / <応用> 課題実践実習, メンター実習 / <基礎, 応用> 多様なフィールド実習

後期 <9月(第3週)～3月>

曜日	第1時限 <9:10～10:40>				第2時限 <10:50～12:20>				第3時限 <13:20～14:50>				第4時限 <15:00～16:30>			
	対象・区分等	授業科目	教員	教室	対象・区分等	授業科目	教員	教室	対象・区分等	授業科目	教員	教室	対象・区分等	授業科目	教員	教室
火	共修 基礎, *授業, *学級	指導技術力の 開発(学びを 支える授業力)	竹井	教育 未来館 2A (203)	*基礎	カリキュラム の構想と授業 づくり	松井	教育 未来館 別途指定	共修 共通科目	通常学級の 特別支援 教育	原田, 浅田	教育 未来館 2A (203)	*基礎	教授方法の 研究	大鹿	別途 指定
					共修	問題行動 対応演習	川北, 田中	教育 未来館 2A (203)					共修	学級経営 実践演習	伊藤	教育 未来館 2A (203)
	応用	修学支援 体制づくり 演習	大島, 山内, 杉浦	教育 未来館 別途指定	応用	授業づくり の内容と 方法 II	佐々木	教育 未来館 別途指定					応用	カリキュラム マネジメント 論	倉本, 杉浦	教育 未来館 別途指定
	応用 学校	学校の法的 責任	松原, 山内	教育 未来館 別途指定	基礎 (1年)	教師力向上 計画の研究	指導 教員	別途 指定					基礎 (2年)	教師力向上 研究 II	指導 教員	別途 指定
水																
	共修 基礎, *授業, *学級	教育的コミュ ニケーション 演習	鈴木, 川北, 中山, 田中, 伊藤, 柴田, 清水	教育 未来館 2A (203)	基礎	教材開発 演習	村上	教育 未来館 2A (203)	共修	進路指導・ キャリア 教育の実践	中山, 新任	教育 未来館 2A (203)	応用	課題実践計画 の研究	指導 教員	別途 指定
					応用	教材の深化 と発展	松井	教育 未来館 別途指定					基礎, 授業, 学級	課題実践計画 の研究	指導 教員	別途 指定
応用 学校	実践的授業 研究 II	佐藤	教育 未来館 別途指定	応用	特別活動 開発演習	鈴木	教育 未来館 別途指定	応用 学校					学校における 組織的研究 開発	倉本, 大島	教育 未来館 別途指定	応用 学校

※1 対象・区分等欄の「*印」は、同じ曜日・時限において、履修(選択)可能な科目が複数ある領域・履修モデルを示す。

※2 応用領域2年次の「課題実践研究 I～II」は、所定の大学登校日及び現任校訪問指導時に行う。